

サブスクリプション型

生産性向上支援訓練のご案内

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、「従業員のすき間時間に訓練を受講させたい。」 「オンラインで効率的に訓練を実施したい。」といったニーズが寄せられています。

生産性向上人材育成支援センターでは、e ラーニング形式により複数の訓練を一定期間あたり定額で回数を定め ず受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を令和5年度から実施しています。

◇サブスクリプション型生産性向上支援訓練 ? つのポイント◇

/ 受講する時間・場所を柔軟に選択可能!

動画視聴によるeラーニング形式のため、受講する時間や場所を柔軟に選択できます。



2 さらに受講しやすい料金設定!

通常の生産性訓練よりも安価な受講料(1人あたり税込920円)で受講できます。



→ 7 複数コースを繰り返し受講可能!

2か月間、最大3コースを繰り返し受講することができます。



業務効率向上のための時間管理

成果を上げる業務改善

職場のリーダーに求められる統率力の向上

【実施形式】

- 動画視聴によるeラーニング形式 【訓練時間】
- 12時間以上(各コース4時間以上) 【訓練期間】
- センターが指定する2か月間 【受講料】
- 920円 (税込) 【実施機関】※2
- 株式会社インソース
- ※1 訓練コースのカリキュラム詳細は内面をご確認ください。
- ※2 実施機関は、訓練の趣旨・目的や業務内容を理解し、カリキュラムを効果的に指導できる専門知識、能力及び経験を有する民間委託機関です。

◇訓練受講までの流れ◇

受講申込・受講料の支払い 受講申込後、所定の期日までに受講料を支払います。

受講用IDの送付

訓練開始日の5日前までに、実施機関から受講用IDが送付されます。

訓練受講

訓練開始日から2か月間、3コースをいつでも受講できます。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、支給要件を満たした場合、人材開発支援助成金「人への投資 促進コース」(定額制訓練)の助成対象となります。

詳しくは、厚生労働省のHPまたは千葉労働局職業対策課分室(043-441-5678)にお問い合わせください。 なお、助成金のご活用を希望される場合は、受講申込書(裏面)の該当欄に√を記入してください。

※人材開発支援助成金は、訓練開始の1か月前までの申請が必要です。

らしく、はたらく、

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

生産性向上人材育成支援センター ポリテクセンター千葉

TEL: 043-422-4631 FAX: 043-422-4768 E-mail: chiba-seisan@jeed.go.jp

ポリテク千葉生産性



Q

〒263-0004 千葉市稲毛区六方町274

(2023.12)

カリキュラムのご案内



専門的な知識又は技能をオンラインで効率的に習得できる3コース

- 1人あたり 920円(税込)で訓練期間中に3つのコースを全て受講可能です。
- サンプル動画を視聴することができます。各コースに記載のURLにアクセスの上ご確認ください。

分野:組織マネジメント

業務効率向上のための時間管理

サンプル動画

https://youtu.be/eaTw077CANU



ねらい

限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざして、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行うための知識を習得します。

主な内容

タイムマネジメント手法

■ タイムマネジメント講座

~仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ

時間管理とタスク管理

- マルチタスク講座 ~生産性向上のための明日から使える仕事術
- 自己管理力講座 ~プラスアルファの成果を生む仕事の進め方
- 仕事の生産性向上講座
 - ~ 「デキる人」に共通する考え方や行動を取り入れる

成果を上げる業務改善

サンプル動画

https://youtu.be/HGV9eq8M90Q



ねらい

生産性向上に資する業務改善の目的と必要性を理解し、改善の視点と具体的な進め方を習得します。

主な内容

業務改善と業務の可視化

■ 業務改善講座

■ 業務フロー作成講座

業務改善手法

■ プロジェクト推進研修 ~関係者を巻き込み業務改善を実現に導く

■ 身近で分かりやすい問題解決力講座

職場のリーダーに求められる統率力の向上

サンプル動画

https://youtu.be/oui66ueVoY4



ねらい

職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得します。

主な内容

職場の生産性と統率力

■ チームマネジメント講座 ~仕組みづくりと推進力を学ぶ

■ リーダーコミュニケーション講座

組織の管理

■ 目標管理講座

職場の情報伝達

■ 部下とのコミュニケーション実践講座 ~心理的安全性の高い職場を作る

利用者の声

- ◆ いつでも好きな時間に視聴でき、再生スピードも変えられて利用しやすかったです。
- ◆ 集合研修は決められた時間に受講しなければならないので、同じ講義の内容であれば自由時間に 視聴できて何度も繰り返し視聴できるサブスク方式が良いと思いました。
- ◆ 中間~管理職を対象に活用しやすい内容だと感じました。
- ◆ 社内の複数名で受講したため、意識を共有できました。すき間時間に受講できて良かったです。



受講のご案内

【受講のすすめ方】

- ◆ パソコン、タブレット等のサブスクリプション型訓練を受信できる環境があれば、オンラインで効率的に2か月間受講することができます。
- ◆ テキストは使用しません。

【受講料】

◆ 920円 (税込) /1人

【定員】

◆ 1名以上

【訓練時間】

◆ 12時間以上



【アンケートについて】

- ◆ 訓練終了時に受講者様にアンケートのご協力をお願い します。
- ◆ 訓練終了後2~3か月後に、事業主等あてアンケートのご協力をお願いします。

【受講対象者】 詳細は裏面の受講申込書の注意事項をご確認ください

- ◆ 企業にお勤めの方
- ◆ 個人事業主等の方

【使用設備等について】

◆ 以下の利用規約をご確認ください。



活用事例

利用規約のURL及び二次元コード



- ◆ 社内全員を受講対象とし、各自すき間時間に受講することで、社内全体のレベルアップを図ることができます。
- **◆ 動画視聴と併せて、グループワークやディスカッションを行うことで、訓練内容の理解度を高めることができます。**
- ◆ 研修担当の方は、学習管理システムにより各自の受講状況を把握することで、フォローアップすることができます。

【お申込から訓練受講までの流れ】

申込書の提出 (メール・FAX)

受講料請求書 の発行 受講料 のお振込

[URL] https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk0000056q91.pdf

訓練実施機関から 受講ID・パスワード を通知

2か月間 訓練の受講可能

【注意事項】

- ※ 受講申込をキャンセルする場合は、受講取消期限までにお手続きが必要です。受講取消期限までに届け出がない場合、受講料の 金額をご負担いただくこととなりますのでご注意ください。
- ※ 要件を満たした場合、**人材開発支援助成金「人への投資促進コース」(定額制訓練)**の助成対象となります。

【スケジュール】

訓練	期間	手続期間			
訓練開始日	訓練終了日	受講申込期限 (メール・FAX)	受講料振込期限 受講取消期限		
R6/1/1 (月)	R6/2/29 (木)	12/7(木)	12/14 (木)		
R6/1/16(火)	R6/3/15 (金)	12/21(木)	12/28 (木)		
R6/2/1 (木)	R6/3/31 (日)	R6/1/5(金)	R6/1/12(金)		
R6/2/16 (金)	R6/4/15 (月)	R6/1/23(火)	R6/1/30(火)		
R6/3/1 (金)	R6/4/30 (火)	R6/2/7(水)	R6/2/14 (水)		
R6/3/16 (土)	R6/5/15 (水)	R6/2/21(水)	R6/2/28 (水)		
R6/4/1(月)	R6/5/31(金)	R6/3/7(木)	R6/3/14(木)		
R6/4/16(火)	R6/6/15(土)	R6/3/22(金)	R6/3/29(金)		
R6/5/1(水)	R6/6/30(日)	R6/4/5(金)	R6/4/12(金)		
R6/5/16(木)	R6/7/15(月)	R6/4/19(金)	R6/4/26(金)		
R6/6/1(土)	R6/7/31(水)	R6/5/7(火)	R6/5/14(火)		
R6/6/16(日)	R6/8/15(木)	R6/5/23(木)	R6/5/30(木)		
R6/7/1(月)	R6/8/31(土)	R6/6/7(金)	R6/6/14(金)		

FAX:043-422-4768 E-mail:chiba-seisan@jeed.go.jp											
ポリ	ラクセンター	千葉 生産性	上 向上支援	受訓練 担当			行	生産		く クリプション 支援訓練受	
申込企業(団体)名								FAX			
所在地	〒		20000000								
法人形態(いずれかに)	□ 企業 (株式会	社、有限会社、士業活	去人、個人事業主	Ξ)		その他(学校)	去人、	社会福祉法	人、医療法	去人、社団法人	等)
企業規模(該当に)	□ A. ~29人	□ B. ~99人		C. ~299人		D. ~499人		E. ~99	9人 [] F. 1,000人~	·
業種(該当に✔)	□ 01. 建設業	□ 02. 製造業		03. 運輸業		04. 卸売・小売業		05. サー	····································] 06. その他	
(ふりがな)				部署等			連	絡先			
申込担当者氏名								ΓEL			
メールアドレス(※1)				人材開発支援!! (いずれ!!				希望す	ける [3 希望しない	١
労働局への個人情報等の提供	世について(人材開発	支援助成金の利用		合のみ)(※2) ずれかに √)				承諾す	ける [〕 承諾しなし	١
受講開始希望日(※3)		年	月		日	から					
※1 メールアドレスは受講用ID ※2 「承諾する」の場合、受講 「承諾しない」場合、人材 ※3 受講開始日は各月の1日	申込書に記載いただい 開発支援助成金の活用	た企業情報、個人情 目を希望される際は、	報等を労働局に 貴企業から直接	— ニ提供し、労働局から貴企				金の説明を	依頼します	. •	
(ふりがな)				性別(任意):		男		女			
受講者氏名				年齢: 就業状況:	()	歳 非正規雇用	∄(※4) [] その他(自営	'業等)
(ふりがな)				性別(任意):				-			
受講者氏名				年齢: 就業状況:	()	歳 非正規雇	用 [] その他(自営	'業等)
(ふりがな)				性別(任意):		男		-			
受講者氏名				年齢: 就業状況:	()	歳 非正規雇	用 [] その他(自営	*業等)
(ふりがな)				性別(任意):		男		女			
受講者氏名				年齢: 就業状況:	()	歳 非正規雇	.用 [] その他(自営	:業等)
(ふりがな)				性別(任意):		男		女			
受講者氏名				年齢: 就業状況:	()	歳 非正規雇	.用 [] その他(自営	'業等)
※4 非正規雇用とは、パート、ア	アルバイト、契約社員な	どが該当しますが、	様々な呼称があ	■ るため、貴社の判断で差	し支	えありません。					
	本訓練をどのように知	川士」たかの(複数店	(公司)								
	□ ①当センターか			④県産業振興財団の情	報折	込		⑦各商工:	会からの紹	介	
お申し込みのきっかけ	□ ②当センターの:			⑤県内自治体広報誌の				8その他		.,,	
	□ ③各商工会議所	fからの紹介		6県中小企業団体中央	会か	らの情報	()
【注意事項】 (1)個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込に限ります。 (2)本申込書が到着後7日以内に、申込担当者あて受講料支払手続等についてご連絡いたします。 (3)申込者の変更・キャンセルの場合は、当センターまでご連絡当た。 (4)訓練開始日の <u>5世業日前まで</u> に、実施機関から申込担当者のメールアドレスに受講用のURL等が送付されます。 (4)訓練開始日の5世業日前までに、実施機関から申込担当者のメールアドレスに受講用のURL等が送付されます。											

(5)人材開発支援助成金をご活用される場合は、訓練終了後にセンターが受講証明をいたします。

【お申込み~訓練受講までの流れ】 お申込みから7日を過ぎても連絡がない場合は下記のお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

ロービッグ・ウィロ を通る くも建設が		- パよでに産品で83頃いじより。		
申込書の提出 (メール・FAX)	受講料請求書 の発行・送付	受請料 のお振込	実施機関から 受講者ID・パスワードを 通知	訓練受講 (<u>2か月間</u>)

【お問い合わせ先】

独立行政法人 高齡・障害・求職者雇用支援機構千葉支部 ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター

TEL:043-422-4631 FAX:043-422-4768

メールアドレス : chiba-seisan@jeed.go.jp

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

(2)ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであ り、それ以外に使用することはありません。